

町立静内病院 新規採用者の紹介

看護師 池味さん

【ごあいさつ】

4月から病棟看護師として勤務しております池味と申します。

今年、看護学校を卒業し、まだわからないことも多く、皆さまにはご迷惑をお掛けすることもあると存じますが、何卒ご指導のほどよろしくお願いいたします。

1日でも早く病棟看護師としてお役に立てるよう、日々努力してまいります。また、地元である新ひだか町の皆さまに恩返しができるよう、地域医療に貢献していきたいと考えています。

今後とも、よろしくお願いいたします。

院長のつぶやき

院長の小松です。

2026年度になり新たなスタッフが加わりました。新卒での入職や異動で加わったスタッフもおります。皆さんそれぞれ期待に胸を膨らませ、また時には不安になりながらも、新しい職場に1日でも慣れるように、チームの一員として積極的に業務に取り組み、皆さまと協力しながら日々成長を目指しています。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

先日、当町で町長選挙及び町議員選挙がありました。どの方々も新ひだか町を盛り上げていこうと気概を持っておられるようです。我々は病院並びに保健センターを中心に医療・介護・福祉の分野で町民の皆さまに安心、安全な生活を支えていけるように努力したいと思います。

看護研究発表会を開催しました

当院看護部では、4月14日(火)に看護研究発表会を開催しました。

看護研究発表会とは、看護の質向上を目的として、日々の実践で得た気づきや改善への取り組み、研究成果を発表する場です。

今回は、次の3つのテーマについて発表と質疑応答を行いました。

- ① 患者様の外来診察待ち時間短縮に向けた取り組み
- ② 緩和ケアを目的とした患者様に対し、主観的症状へ適切にアプローチするための評価スケールの導入
- ③ 患者様の近くで看護を提供し、質の高い看護と業務改善を図る「セル看護提供方式」の導入

看護職員は、医療の高度化や多様化・複雑化する社会、地域で暮らす方々のニーズに対応していく能力を益々求められています。

資格が有るから永久ライセンスではなく、生涯にわたり研鑽し続けていく職業人としてこの看護研究発表会は必要不可欠な機会であり、今後も継続して開催していきます。

